

韓国でランピースキン病が発生

※韓国 済州島で初めてランピースキン病の発生(9/8)を確認

韓国では、令和8年7月以降発生が続いています。

侵入防止対策を徹底 してください。

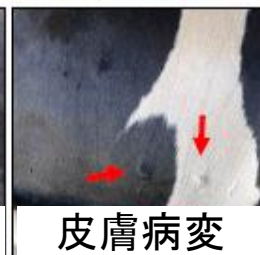
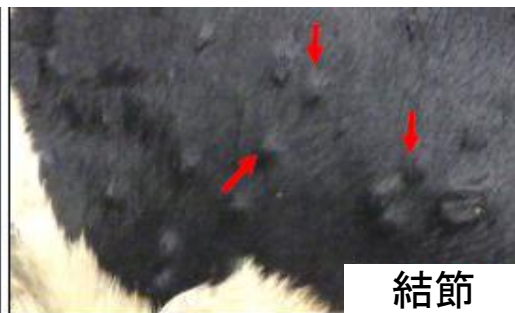
- 1 害虫の駆除：殺虫剤の散布や粘着シート等を活用した吸血昆虫対策
- 2 清掃・消毒：農場周辺の草刈や畜舎内の整理整頓や清掃等の環境整備
- 3 健康観察：牛の移動時の健康観察の徹底、疑わしい牛の隔離

ランピースキン病とは

- ・蚊、サシバエ等の吸血昆虫により感染し、感染した牛の移動により拡大
- ・全身の皮膚の結節や鼻汁、発熱などの症状を呈し、泌乳量の減少など生産性に影響を及ぼします。

本病を疑う症状

発熱、鼻汁
皮膚の結節
泌乳量の低下
リンパ節の腫大



毎日、牛の健康状態を確認するとともに、



**本病を疑う場合は、かかりつけ獣医または
家畜保健衛生所に通報ください！**

【姫路家畜保健衛生所】TEL:079-240-7085 緊急時: 090-5967-0036・0037

【朝来家畜保健衛生所】TEL:079-673-2331 緊急時: 090-5967-0038・0039

【淡路家畜保健衛生所】TEL:0799-45-2411 緊急時: 090-5967-0040・0041

最新情報は



兵庫県の家保
ホームページ



農林水産省
ホームページ

